



○多彩な構成メンバー

当会が誇れること、それは構成メンバーが多彩で、各会員の持つ人脈が豊富で力強い実践力があることです。2014年に予防医学協会、2015年には対がん協会のメンバーが副会長になったことから、顧問団体の協力が強まり現在の安定した組織体制になりました。

毎年開催される、フェスタでは、乳がんの正しい知識普及を目指し、専門医による講演会を実施してきましたが、ここ数年は乳がん看護認定看護師による医療現場の事例や、体験者らによる貴重なお話と、ピンクリボンアドバイザー資格を持つ司会者をコーディネーターにパネルディスカッション形式を取り入れる等、出演者全員が会員の役割として協力しています。

ピンクリボンアドバイザーは、民間団体が提唱する資格ですが、初級から上級まであり運動を推進するうえでとても力になっています。



盛岡市立病院のツリー



講演会：2年目のパネルディスカッション



乳がん看護専門看護師
保健師、体験者のお話



家族でウォーク参加



出発前の準備は『マンマ体操』ハーフ両手をあげて背伸びをしましょう…



県立大看護科卒の司会者とディスカッション